

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30~13:30

例会場：金沢市東山1-38-30・松魚亭

TEL<0762>52-2271 FAX52-2273

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL<0762>22-2525 FAX24-2882

会長：木島光仁 幹事：高島菊丸

情報委員長：吉田富士夫

1988・12月15日 第379号

織 と 染 と

絨織作家 木場 紀子氏



私は、島根県松江の西、大田の町はずれの森の一軒家に、5人兄妹の三女に生れると間もなく当時震災があった高知に住む叔父の養女になりました。

養父は公務員で、被爆直後の広島に5年住み、昭和27年に鳥取に移った日が、戦後最大の大火で町全体が焼けました。3年後に石川県の厚生部長として養父は最終地の金沢へ来ました。高知の地震、鳥取大火、原爆の広島と、歴史の跡が無い町から、加賀百万石の重厚な環境に入り、素晴らしい先生方のご指導で、恵まれた伝統工芸の道を歩くことが出来て、ひとり機を織っていますと、心の落ち着きを感じ、86才の生母は今の私に満足しています。

下の子が3才になった32才の年、薬剤師の免許がありましたので、動物の飼料に抗生物質を入れる工場の管理薬剤師になりましたが、仕事も少なく、織物の講習会に3ヶ月通って、布が魔法のように作れる面白さに、臍繰り10万円で織機を買い求めました。ご飯の間も惜しく、一反目を赤ん坊を抱くように持ち運びましたが、絹糸は非常に高価なものですから、それを売らないで二反目が織れる人は、経済的によほど恵まれた方です。私はいろいろな人たちに買ってもらって織り続けました。絨の人間国宝宗方力三先生は、とにかく百反織りなさいと云われています。簡単な動作の一步一步を真剣に、体で覚えるのが百反でないかと思ひます。

当クラブの会員だった故水野博先生は、一年間を本気でやれば、随分いろんな事が出来るものだと、私に日本伝統工芸展の出品を勧めてくださいました。ご自分が癌だと既にご存知で、どんな思いでその言葉を云われたかと、今もときどき考えているのです。

織には平織、組織織、紋織の3種があります。織の基本は平織で、綜統(そうこう)2枚で緋や縞などを織り、着物にいちばん合っています。組織織は綜統を4、6、8枚と複雑に使って、吉野織、花倉織、羅など織目に模様を出します。紋織は錦です。

染も工程がいろいろありますが、私は今は草木をやっています。草木の新鮮な汁を煮出して染め、明礬や灰、鉄など金属の媒染剤で更に染め、糸の内部まで吸着させます。紅茶、玉葱、栗の皮など家庭の材料も美しい草木染になります。

藍はPH11の強いアルカリ性で、夏に刈入れ、土間に広げて鋤き返ししながら水をかけて発酵させて菜(すくも)を作ります。温度などの条件が揃わないと良い発酵が至難です。

赤は蘇芳、紅花、コチニール、ラック貝殻虫など、それぞれの赤の色感には、女性の魅力や年齢の全てが表現されるように思ひます。草木なら出せそうな緑は一回では染りません。刈安で先ず黄色を染めた後、藍にくぐらせて出します。

なかなか思うようにならず、迷う時もありますが、一生懸命にやっていきたいと思ひます。

一金沢北RC例会講話より一 (文責 吉田富士夫)



## 私の職業奉仕

山本章義



「都市に季節感が失われ始めた」と社会的な現象が日本人に囁かれ始めて十数年がたったのではないのでしょうか。自然が大きな魅力となっている北陸の地、金沢においてもその季節的要素が徐々に失われているのではないのでしょうか。

人は、それぞれの社会の持つ「造る」技術に適した風土を見つけて、生産と暮らしの場としていろいろなものを造ってきた。そしてその技術と産物が風土（自然）に守られて、伝承されてきました。そして、お互いに自分の社会に不足している産物を手にいれるために「交換」が始まりました。

やがて貨幣社会となり交換は「売買」に変わり。「売る」仕事は「他の風土の産物・技術」つまり文化を交換する機能であったと考えます。ですから「店」も「街」も風土に守られた文化を手にいれる場でありました。

生産の仕組みは大型化し、機械化されて次第に風土、自然との関わり合いが不必要となり販売の仕組みも商品の要素も移り変わり始めました。近代、生産された産物に求められたものは「機能」であり「文化」は特に必要とされない傾向となりました。それらが、「街」に「都市」に季節感が失われ始めた原因ではないのでしょうか。

どの社会の人も同じものを持つことが社会的安定であり繁栄であった時代の反省が今日「都市に季節感が失われ始めた」という意識の中で問われているのではないのでしょうか。

私どものホテル業という販売形態の中でも「機能性」が商品の主要素であった時代から「文化性・風土・自然」が商品の要素として求められる時代になってきています。北陸の地金沢は自然にも、風土に息づく産物にも恵まれております。「店」の原点としての「風土に守られた文化を手にいれる場」としての役割を、ホテルの商品価値の大切な部分としてとらえることを留意しております。

「観光」としての均一化された価値観の提供や、「ホテル料理」としての画一化された料理提供が「ホテルに季節感が失われ始めた」という指摘を受けないための日々の努めが今、私どもの課題であります。この課題を解く鍵は、北陸・金沢の自然風土とそれらに守られ続けた産物を知り、城下町金沢の人々と接することであるとと考えております。

風土に守られた文化を手にいれる場の提供が、私どもの職業奉仕であると考えております。

### 1988～89年度交換学生紹介 ダグラス・カショレック君 (Douglas Kashorek)

私の名前はダグラス・カショレックです。ニューヨークから来ました。

まだそんなにうまく日本語は話せませんが、一年が終わるころには今までの自分とはちがう言葉と習慣とを身につけて帰りたいと思います。

誕生日：1971年7月7日

ホスト家庭：山岸与作会員宅 9月～11月  
木島光仁会員宅 12月～1月  
上田忠信会員宅 2月～3月  
小杉善嗣会員宅 4月～5月  
増江 博会員宅 6月～8月



理事會報告

12月8日(木) 出席者13名

◆金沢6RC合同役員會報告

1. 石川県百年木運動への協力金の件  
県の方へ目録贈呈、感謝状の拝受  
各クラブ一人 1,000円 (3年間)
2. 金沢6RC新年合同例會の件
3. 事務局賞与の件 12月10日支給
4. その他
  - 腎バンクへの寄付の件(年間100万円)  
各クラブ持ち帰り検討
  - 記者クラブへお歳暮 30,000円  
金沢北RC代表でお渡しする
  - ソウル国際大會参加の件

◆次年度役員・理事の件

◆15周年記念例會精算書報告

◆第6回金沢市少年武道錬成大會精算書報告

◆新會員の件

- 岩倉 舟伊智 氏 (㈱岩倉建築設計社長)
- 松田 忠秋 氏 (松田特許事務所所長)
- 松本 範夫 氏 (日光商事㈱社長)

◆各委員會報告

- 親睦委員會  
年忘れ家族會 12月22日

11月例會出席狀況

出席率 100%

會員名	月日	11/10	11/17	11/24	11月	會員名	月日	11/10	11/17	11/24	11月
浅田 禎男		○	M	○	○	岡田 林太郎		M	○	○	○
浅田 豊久		M	○	M	○	岡田 進雄		○	M	○	○
浅野 弘明		M	M	M	○	岡田 久吉		M	○	○	○
安宅 雅夫		M	M	M	○	乙村 瞬吉		○	M	○	○
大門 重樹		M	M	M	○	坂口 幸市		○	M	○	○
二本 正樹		○	○	○	○	坂下 直人		○	M	○	○
二合 塚生		○	M	○	○	桜井 健太郎		○	○	M	○
橋田 昌英		○	M	M	○	沢田 哲夫		○	○	○	○
長谷川 塑人		○	○	○	○	関田 三郎		M	○	○	○
畠 善昭		○	○	○	○	柴田 忠次		○	○	○	○
東川 昭昭		○	M	○	○	塩村 喜代次		○	M	○	○
本市 他美夫人		○	○	○	○	鈴木 菊透		○	○	○	○
飯野 健志		○	○	○	○	高岡 高昇		○	M	M	○
石丸 幹夫		○	M	○	○	滝 憲三		○	○	○	○
磯野 洋明		○	M	M	○	俵 外代吉		○	○	○	○
勝田 誠一		○	○	M	○	坪田 良三		M	○	○	○
木島 光仁		○	○	○	○	土原 一彦		○	○	○	○
木村 丹二		○	○	○	○	辻屋 治利		○	M	M	○
木下 和吉		○	M	M	○	辻 佃一		○	M	M	○
小泉 隆一		○	○	M	○	上野 田一		○	M	M	○
駒栄 敏雄		M	○	○	○	卯野 住安		○	M	M	○
小越 田好		○	M	M	○	魚野 三郎		○	○	○	○
越野 民男		○	○	○	○	若野 健一		○	○	○	○
小杉 守男		○	M	○	○	早稻田 健一		○	○	○	○
小杉 善嗣		○	○	○	○	渡邊 啓介		○	○	M	○
増江 博弘		M	M	M	○	山上 啓二		○	M	M	○
松岡 三郎		M	○	○	○	山本 章義		M	M	○	○
本村 完二		○	○	M	○	山米 沢真		○	○	○	○
中村 三省		M	○	○	○	米澤 井賢		○	○	○	○
中谷 栄治		○	○	○	○	由吉 岡一		○	M	○	○
大場 雄二		M	○	○	○	吉吉 富夫		○	○	○	○
大川 精雅		○	M	○	○	吉崎 英治		○	○	○	○



## 第757回例会

◆12月1日(休)はれ 12:30~13:30 松魚亭



1. 講話  
米山奨学生 朴 貞亨氏  
「この私が日本に来て」
2. 出欠  
出席57名、欠席18名  
出席率76%  
ビジター23名
3. 来訪者(敬称略)  
金沢RC 中野一輝  
岩 喬、立平宣雄  
竹内外茂、二木治夫  
北元喜雄

金沢東RC 石動隆信、米沢秀男  
杉岡五郎、紙谷穰、柴田捷司  
田島秀哉、山宮外雄、奥村宜夫  
平井大承、越原哲郎、木村修巳

金沢西RC 和田英夫、大久保展男  
洲脇豊弘

金沢南RC 大西武夫、鏑 一郎  
染村憲輔  
香林坊RC 越沢久也、高辻時長

4. 幹事報告○年忘れ家族会  
12月22日 6:00~ 松魚亭  
○ダグラス君おこづかい  
○朴さん米山奨学金

5. 御誕生日祝  
5日 若野三郎君 飯野健志君  
8日 磯野洋明君  
10日 木下和吉君  
13日 東川 昭君  
21日 土屋治彦君

6. 御結婚記念日祝  
7日 沢田哲夫君  
11日 土原一二君  
20日 二塚長生君 木下和吉君  
山岸与作君  
27日 増江 博君

7. ニコニコボックス  
○東京、岡山、金沢、新潟、金沢と旅行  
日なしの講演5日間を終了しました。  
生涯の記録となりました。又、誕生日  
カードありがとう。 飯野健志  
○息子がアメリカでアメリカンフットボ  
ールをやり出しましたが、此度現地の  
新聞にのりました。又、会報誌にもの  
りましたので。 小杉善嗣  
○40名近くのソウル国際大会の参加申し  
込みがあり本当にありがとうございました。又、結婚記念日のカードをいた  
だいて。 山岸与作  
○ちょっと良い事がありましたので。

坂下直人  
○12月7日は私の55回目の結婚記念日で  
す。普通の結婚式と違った点は、もう  
この年になりましたから白状しますが、  
家内の結婚衣裳は家内が自分で全部縫  
い上げましたし、婚殿である私の紋付  
羽織、袴も家内が全部縫い上げてくれ  
たものを着用したのです。家内は一年  
以上かかって全部自分の手で縫い上げ  
ました。79才のおのろけ話です。

- この11日で結婚満50年になります。今  
の所お互い息災である事を喜んでいま  
す。 土原一二

- 結婚祝カードありがとうございました。  
二塚長生  
○お誕生日カードありがとうございました。  
東川 昭、若野三朗  
○誕生日カードありがとうございました。  
45回目の誕生日です。一層研賛をつみ  
たいと思います。 土屋治彦  
合計22,000円 (累計 609,100円)

8. 今週のニュース  
○志賀原発本体工事に着手、68年の営業  
目指す。  
○東京 JR 東中野駅で電車追突、2人死  
亡、92人重軽傷。  
○ソ連ゴ書記長、通常兵力2年間で50万  
人削減を発表。

## 第758回例会

◆12月8日(休)はれ 12:30~13:30 松魚亭

1. 講 話 会員 清水 忠君  
「ヨーロッパの地方都市」
2. 出 欠 出席54名、欠席21名  
出席率72.0%、ビジター25名
3. 来 訪 者 (敬称略)  
富山南RC 道島一男(住宅関連器機)  
小松東RC 山腰 茂(弁護士)  
金沢RC 松本修成、坪野俊雄  
小坂栄作、河野良三、大屋 修  
中宮嘉裕、織田 廣、岡田尚壮  
金沢東RC 永野孝和、岡田義明  
細川真人、野村 清、紙谷 穰  
越原哲郎  
金沢西RC 高島雄二、舟見良雄  
篠原達郎、操川由一  
金沢南RC 織田茂裕、飯田秀雄  
新家常男、福田邦彦、小堀外茂次

4. 幹事報告○金沢6RC新年合同例会  
1月5日(休) 12:30~14:00  
金沢東急ホテル

5. 皆出席顕彰9ヵ年 長谷川壘人君
6. ニコニコボックス  
○母葬儀に際し、お香典、弔電をいただ  
きありがとうございました。駒栄敏雄  
○12月3日には、6RC合同役員会に御利  
用を頂き、大変光栄に存じます。あり  
がとうございました。吉崎栄治  
○9ヵ年の顕彰を受けました。皆  
様のお蔭です。ありがとうございました。  
長谷川壘人  
○メーキャップ続きで、ニコニコボッ  
クスの発表をいつも坂下会員にやってい  
ただきまして。 及川雅弘  
合計9,000円 (累計 618,100円)

7. 今週のニュース  
○東京株式平均株価初、3万円台に乗る。  
○ソ連アルメニア共和国で大地震、死者  
5万人以上か? 自然災害史上最大。  
○リクルート問題で宮澤蔵相が辞任。税  
制国会竹下政権に打撃。